

梅池レベルアップスキーキャンプ

- 開催日 2019年12月26日～12月29日
- 会場 梅池高原スキー場（長野県北安曇郡）
- ディレクター名 安齋朱里（あんでいー）

■キャンプのねらい

- 技術向上とともに、スキーをさらに好きになる。
- 仲間との時間を楽しむ。
- 目標を決め、自分と向き合う。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

いけさん、にっき、あまえび、りょーすけ

■活動内容

<1日目>
集合、到着
ブーツ・板合わせ
スキーレッスン①
キャンプオリエンテーション

<2日目>
スキーレッスン②③
ビデオレッスン

<3日目>
スキーレッスン④
バッジテスト
ラストナイトフェスタ

<4日目>
スキーレッスン⑤
出発、解散



スキー場へ出発！！バスでの移動中はスキーのビデオを見ました。



ゴンドラで雪のある場所まで来ました。初日は足慣らしです。



夜は一人ひとりの目標を4日間ともに過ごす仲間に伝えあいました。



2日目。白馬八方スキー場でスキーレッスン！！



しかし、強風のため下山。バスで梅池高原スキー場へ移動です。



気持ちを入れ替えて、スキーレッスンに励みました。



リフト乗り場の長蛇の列もスキーの話をしながら並びました。



生活面もしっかりと自分たちで準備や片付けをします。



夜はビデオレッスン。自分の滑りを見直しました。



3日目。ゴンドラが動き出す前から並んでスタンバイ！



良い天気の中、レッスン開始。集中して取り組みました。



午後はバッジテストです。今持てる力をしっかり表現しました。



夜は、ラストナイトフェスタ！笑い声が絶えない時間でした。



最終日もレッスン！自分の滑りを最後まで磨きます。



時間ギリギリまで悔いのないように滑りました。



目標への振り返りとバッジテストの発表を行いました。



帰りのスキークーパのビデオを見ながら、楽しく新宿へ向かいました。



また春のスキークャンプで会いましょう！！

■キャンプのエピソード

これぞ自然体験！

雪不足に悩まされた今冬は、2日目のスキー場を変更しました。スキー場に到着し、いざレッスン！と班で分かれた途端にアナウンスが流れました。内容は「強風のため、ゴンドラを停止します。下山してください。」とのことでした。驚きを隠せない子どもたちでしたが、自然には勝てません。すぐに受け止め、下山を開始しました。下山方法は、リフトの下り。板を抱えてリフトの下り乗車を初めて経験した子どもたちは、「こわい！」と言いつつも、なかなかできない体験にどこかうれしそうでました。梅池高原スキー場に戻り、昼食後にスキーレッスン。バッジテストに向けて、限りのある時間の中で集中し、練習をしました。グレンデ選びに苦戦した班もありましたが、雪を求めて板を担いで移動をし、天候によって全く違う景色や雪の感触を大いに味わった4日間となりました。自然の偉大さと難しさ、有難みを感じました。

仲間との繋がり

最後の夜は、毎年恒例の「ラストナイトフェスタ」です。夜の高校生タイムで、高校生がみんなを思いながらプログラムを組み立て、司会進行も行います。毎晩、「何のゲームならみんな楽しんでくれるかな？」「男女混ぜた方が楽しいよね？」などと考えていました。準備も自分たちで行い、当日も完璧に司会進行をし、高校生の思いが届き大盛り上がるの時間でした。ラストナイトフェスタを楽しんでいる子どもたちも、雪上でかっこよく滑る姿とは一変し、笑顔で心から楽しむ姿はとて子どもらしく、その様子もとても素敵でした。高校生に憧れている小学生や中学生がたくさんいます。男女も学年も関係なく、一緒に笑い合えることも、このレベルアップスキーキャンプの魅力のひとつだと感じています。切磋琢磨し、笑い合い、共有体験を重ねることで得たものを今後のスキーや生活に繋げて過ごしてほしいです。